

## 平成 27 年度決算概要

平成 27 年度新潟市病院事業決算は、事業収益 24,207,012 千円に対し事業費用 23,906,912 千円となり、差引 300,100 千円の純利益を生じ、黒字決算となりました。また、累積欠損金は 1,914,774 千円に減少しました。

収益では、入院・外来ともに前年度に比べて延患者数が増加しました。入院では 1 日当たり 12 人、外来では 14 人の増となっております。また、1 日あたりの単価も増加しました。入院単価では 289 円、外来単価では 1,108 円の増となっております。医業収益全体では、前年度比 4.1%の増収となりました。

一方、支出では、看護師や医療技術員などの職員増や給与改定のほか、年金制度の統一に伴う共済組合費の算定方法変更の影響による給与費の増、抗がん剤を使用する化学療法の外來患者の増などの影響による材料費の増などにより、前年度比 4.3%の増加となりました。

病院運営に関しましては、更なる患者支援の充実を図るため、患者総合支援センター「スワンプラザ」の運営を開始しました。また、医療機器の整備に関しましては、CT (全身用 X 線コンピューター断層撮影システム) や注射薬自動払出装置などを購入しました。

今後も、地域の中核病院として高度な医療水準を確保し、患者サービスの向上に努めるとともに、他の医療機関との連携をさらに深めながら、収入の確保と経費の効率化により更なる健全経営に努めてまいります。